

マネージャーサーバをリプレースする手順

本文書では、ALog ConVerter v8. 1. 3 以降（以下 ALog）を導入しているマネージャーサーバをリプレースする手順を説明します。

リプレースする際、ALog は同一バージョンをインストールする必要があります。リプレースと併せてバージョンアップを実施する場合は、本手順の実施前か実施後にバージョンアップしてください。

また、対象サーバは旧マネージャーサーバで削除後、新マネージャーサーバで再登録が必要です。再登録時にイベントログ収集情報は引き継げないため、アクセスログが欠落または重複する可能性があります。

◆前提条件

- ・ 旧マネージャーサーバと新マネージャーサーバの ALog バージョンが同一
- ・ Web コンソールは管理者権限を持つログインアカウントでログイン
- ・ 検索性 DB および DB 上のデータは過去ログインポートにより移行
- ・ ユーザーガイドが手元にあること
- ・ Web コンソール以外で個別に設定したものは再設定が必要

◆移行対象データ

- ・ ログインアカウント
※LDAP 設定は移行できません。同一の ID を指定して LDAP 設定を手動登録してください。
- ・ レポート設定
- ・ 休日・祝日設定
- ・ EVA テンプレート
- ・ アクセスログバックアップ/イベントログバックアップ

◆作業概要

1. 旧マネージャーサーバから移行対象データをエクスポート
2. 新マネージャーサーバに旧マネージャーサーバと同一バージョンの ALog をインストール
3. 旧マネージャーサーバでログ収集・変換の実行、ログの退避、対象サーバの削除
※旧マネージャーサーバでログ収集・変換を実行することで、移行直前までのアクセスログを出力します
4. 新マネージャーサーバで ALog の初期設定を実施
※新マネージャーサーバで対象サーバを再登録します
5. 新マネージャーサーバで移行データの適用と過去ログインポートの実施



◆作業手順

1. 旧マネージャーサーバから移行対象データをエクスポート

(1) Web コンソールログインアカウント情報

[管理]-[ログインアカウント]にて[エクスポート]をクリック

※LDAP 設定はエクスポートできません。

ログインアカウント

Webコンソールにログインできるアカウントを管理します。

フィルター

新規登録 インポート **エクスポート** 削除

ユーザーID	名前	検索可能…	権限	最終ログイン日時
admin	管理者		管理者, レポート更新, レポート参照, 管理設定更新・参…	2021/04/05 15:21:45

(2) レポート設定情報

[管理]-[設定のインポート/エクスポート]にて移行したいレポートの[]欄をチェックして[エクスポート]をクリック

設定のインポート / エクスポート

設定のインポート/エクスポートを行います。

● エクスポート

● レポート / アラート

レポート名

ファイルアクセスランキング

土日のアクセス

● 休日・祝日設定

該当するデータがありません。

エクスポート

● インポート

参照

● インポート

※登録した休日・祝日設定や EVA テンプレートがある場合は同様にエクスポートします

2. 新マネージャーサーバに旧マネージャーサーバと同一の ALog をインストール

本体プログラムのインストールのみを行いません。ユーザーガイド 3.1.1. ~3.1.2. を実施してください。

ユーザーガイド

3. ALog を使い始める

3.1. ALog の構築

3.1.1. 構築の準備

3.1.2. ALog をインストールする

3. 旧マネージャーサーバでログ収集・変換の実行、対象サーバの登録削除

(1) 旧マネージャーサーバで各タスクを無効化

[管理]メニューにて以下手順を実行します。

①ログ収集

[対象サーバ]より、停止したい対象サーバの[]欄をチェックして[収集タスクの設定]にて[無効にする]を選択して[OK]をクリック

The screenshot shows the ALog management interface. The left sidebar has '対象サーバ' (Target Servers) selected. The main area shows a table of target servers. The 'Server1' row is selected, and the '収集タスクの設定' (Task Settings) dropdown menu is open, showing options for '有効にする' (Enable) and '無効にする' (Disable).

サーバ	サーバ種別	収集タイプ	バージョン	アカウント	収集タスク		
<input type="checkbox"/>	Server1	Windows	エージェントレス...	8.2.0	administrator	●有効	ファイルアク...

②ログ変換/レポート/AD 情報取得/メンテナンス/リスク学習

[ステータス]より、各タスクの[タスクの操作]にて[無効化]を選択して[OK]をクリック
※インポートタスクは無効化しないでください

The screenshot shows the ALog management interface. The left sidebar has 'ステータス' (Status) selected. The main area shows a table of manager servers. The 'ログ変換' (Log Conversion) task is highlighted, and the 'タスクの操作' (Task Operation) dropdown menu is open, showing options for '開始' (Start), '停止' (Stop), '有効化' (Enable), and '無効化' (Disable).

サーバ	サーバ種別	タスクの状態	次回の実行日時	前回の実行日時	前回の実行...	イベントログサイズ...	
Server1	Windows	準備完了	2021/04/16 16:00:00	-			タスクの操作

サーバ	タスクの種類	タスクの状態	次回の実行日時	前回の実行日時	前回の実行...	アクセスログ件数	
WIN2016	ログ変換	準備完了	2021/04/16 15:30:00	2021/04/16 15:20:00	●正常終了	0	タスクの操作
WIN2016	インポート	準備完了	-	2021/04/16 15:20:02	●正常終了		▶ 開始 □ 停止
WIN2016	レポート	準備完了	2021/04/17 2:00:00	-			有効化 無効化
WIN2016	AD情報取得	準備完了	2021/04/17 1:00:00	-			タスクの操作
WIN2016	メンテナンス	準備完了	2021/04/17 3:00:00	-			タスクの操作
WIN2016	リスク学習	準備完了	2021/05/01 0:00:00	-			タスクの操作

(2) 旧マネージャーサーバでログ収集タスクを手動実行

[管理]-[ステータス]より、[対象サーバ]にて[タスク操作]-[開始]をクリック

※対象サーバごとに手動で実行します。

The screenshot shows the 'ステータス' (Status) page in ALog. The left sidebar has 'ステータス' selected. The main content area shows a table for '対象サーバ' (Target Servers). The table has columns: サーバ (Server), サーバ種別 (Server Type), タスクの状態 (Task Status), 次回の実行日時 (Next Execution Time), 前回の実行日時 (Last Execution Time), 前回の実行... (Last Execution...), and イベントログサイ... (Event Log Size...). The row for 'Server1' (Windows) shows '準備完了' (Ready) and '正常終了' (Completed). A 'タスクの操作' (Task Operation) dropdown menu is open, showing '開始' (Start) and '停止' (Stop) options.

サーバ	サーバ種別	タスクの状態	次回の実行日時	前回の実行日時	前回の実行...	イベントログサイ...
Server1	Windows	準備完了	2021/04/05 17:00:00	2021/04/05 16:00:00	正常終了	69KB

(3) 旧マネージャーサーバでログ変換タスクを手動実行

[管理]-[ステータス]より、[マネージャーサーバ]にて[ログ変換]-[タスクの操作]-[開始]をクリック

The screenshot shows the 'ステータス' (Status) page in ALog. The left sidebar has 'ステータス' selected. The main content area shows a table for 'マネージャーサーバ' (Manager Servers). The table has columns: サーバ (Server), タスクの種類 (Task Type), タスクの状態 (Task Status), 次回の実行日時 (Next Execution Time), 前回の実行日時 (Last Execution Time), 前回の実行... (Last Execution...), and アクセスログ件数 (Access Log Count). The row for 'WIN2016' (ログ変換) shows '準備完了' (Ready) and '正常終了' (Completed). A 'タスクの操作' (Task Operation) dropdown menu is open, showing '開始' (Start), '停止' (Stop), '有効化' (Enable), and '無効化' (Disable) options.

サーバ	タスクの種類	タスクの状態	次回の実行日時	前回の実行日時	前回の実行...	アクセスログ件数
WIN2016	ログ変換	準備完了	2021/04/05 16:10:00	2021/04/05 16:00:00	正常終了	0
WIN2016	インポート	準備完了	-	2021/04/05 16:00:02	正常終了	
WIN2016	レポート	準備完了	2021/04/06 2:00:00	-		
WIN2016	AD情報取得	準備完了	2021/04/06 1:00:00	-		

(4) 旧マネージャーサーバで対象サーバの登録を削除

[管理]-[対象サーバ]より、すべての対象サーバの[□]欄をチェックして[削除]をクリック

The screenshot shows the '対象サーバ' (Target Servers) page in ALog. The left sidebar has '対象サーバ' selected. The main content area shows a table with columns: サーバ (Server), サーバ種別 (Server Type), 収集タイプ (Collection Type), バージョン (Version), アカウント (Account), 収集タスク (Collection Task), and ログ種別 (Log Type). The row for 'Server1' (Windows) has a checkbox in the first column. A '削除' (Delete) button is highlighted in red.

サーバ	サーバ種別	収集タイプ	バージョン	アカウント	収集タスク	ログ種別
<input type="checkbox"/> Server1	Windows	エージェントレス...	8.2.0	administrator	有効	ファイルアクセスログ

(5) アクセスログバックアップファイル

[管理]-[出力設定]にてアクセスログバックアップファイルの出力先を確認の上、アクセスログバックアップファイルを手動で退避してください。

イベントログバックアップを設定している場合は、同様に退避してください。

出力設定

変換後のアクセスログと変換元イベントログの出力（バックアップ）の設定を行います。
設定は複数追加することができます。設定毎に出力先やフィルター、置換の設定ができます。

アクセスログバックアップ

■ 状態	■ 名称	■ 出力先フォルダー	■ ファイル名	■ 出力形式	■ 自動削除
<input type="checkbox"/> 有効	既定のアクセスログバック...	D:\%LogData%\output\%aLog	<server>-<yyyy-MM-dd>.zip	ZIP	自動削除しない

4. 新マネージャーサーバで ALog の初期設定を実施(対象サーバの登録など)

新マネージャーサーバの初期設定を実施します。ユーザーガイド 3.1.3. ~3.1.5. を実施してください。

※対象サーバに残存するイベントログすべて収集します。

ユーザーガイド

3. ALog を使い始める

3.1. ALog の構築

3.1.3. AD 連携設定

3.1.4. ALog の初期設定

3.1.5. ログ収集の動作確認

5. 新マネージャーサーバで移行データの適用と過去ログインポートの実施

(1) エクスポートしたログインアカウント情報をインポート

[管理]-[ログインアカウント]にて、エクスポートした設定ファイルを指定して[インポート]をクリック

ログインアカウント

Webコンソールにログインできるアカウントを管理します。

フィルター

■ ユーザーID	■ 名前	■ 検索可...	■ 権限	■ 最終ログイン日時
admin	管理者		管理者, レポート更新, レポート参照, 管理設定更新・参...	2021/04/05 15:21:45

ユーザー情報インポート

ファイルパス 参照

既に登録されているユーザーを上書きする

閉じる

[LDAP 設定をご利用の場合]

[管理]-[ログインアカウント]-[任意のアカウント]-[LDAP 設定]にて、旧マネージャーサーバの設定と同一の ID を指定して LDAP 設定を登録



(2) エクスポートしたレポート設定情報をインポート

[管理]-[設定のインポート/エクスポート]にてエクスポートしたレポート設定ファイルを指定し、件数をチェックして[インポート]をクリック



(3) アクセスログバックアップファイルのコピー

退避したアクセスログバックアップファイルを手動(Windows エクスプローラ上)で新マネージャーサーバにコピーしてください。

(4) 退避したアクセスログバックアップを過去ログインポート

[管理]-[データベース]-[過去ログインポート]

※手順はユーザーガイドを参照してください。

ユーザーガイド

5. ALog を管理する

5.9. データベース

5.9.1. 過去ログインポート

※長期間分の大量データをまとめて一度にインポートすると処理に時間がかかります。

場合によっては処理が正常に完了できない可能性がありますので、短期間のアクセスログバックアップの様子をみながら少しずつインポートしてください。



(5) 任意の期間のレポート再作成を実施

[レポート/アラート]にて再作成したいレポートの[]欄をチェックして[操作]-[再作成]をクリックし、作成期間を指定して[再作成]をクリック



※ALog ConVerter、ALog ConVer ter のロゴマークは株式会社網屋の登録商標です。
※その他の会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。
※本書の一部または全部を無断転載することを禁止します。
※本書に記載されている機能および手順に関しては、将来予告なしに変更する場合があります。
※本書は正確な情報を記載するよう努めておりますが、誤植や作成上の誤記がないことを保証するものではありません。